

HIGASHIOSAKA CENTRAL ROTARY CLUB

(第 2660 地区)

WEEKLY BULLETIN

No.20

東大阪中央ロータリークラブ

創立 昭和47年2月20日
例会日 毎週月曜日 12:30~
例会場所 シェラトン都ホテル大阪3F
事務局 東大阪市小阪本町1丁目5-14
〒577-0802 小阪本町ロイヤルハイツ405号
TEL: 06-6753-8823
FAX: 06-6753-8826
E-mail: jahcrc@gmail.com



会長 佐井 義昌
会長ノミニー 岡本 慎一
副会長 佐藤 三千秋
幹事 浅野 光男
会報委員長 岩橋 竜介

ROTARY CONNECTS THE WORLD

ロータリーは世界をつなぐ

2019~2020 年度 国際ロータリー会長 マーク・ダニエル・マローニー

第 2140 回例会 令和 2 年 2 月 10 日 (月曜日) 第 20 号

本日の例会 2月10日(月) **夜** 第1例会

- 卓話 イニシャルスピーチ
 - 芝池 福子会員
 - 帆足 嘉寿大会員
- 本日の献立 鰻井と鰻巻き

次回の例会 2月17日(月) 第2例会

東大阪西RC・東大阪中央RC合同例会

シェラトン3階「志摩の間」12:30~

ゲスト: 衆議院議員 宗清皇一様

- 本日の献立 フランス肉料理

前回の例会 1月27日(月) 第2例会

- ゲスト 地区ロータリーアクト 佐田 幸夫様
- ビジター 大阪東RC 西村 貞一様

会長挨拶 会長 佐井 義昌

皆様こんにちは。新年あけましておめでとうございます。

台湾は今日は旧暦 3 日でございます。去年は色々な方からご指導を賜り、本当にありがとうございました。今年も一生懸命頑張っておりますので、どうぞ宜しくお願いします。

そこで、新年の抱負を述べたいと思います。今年の子年ですので、それにちなんだ抱負です。

ねずみは神様が干支を決める時に、一番早く神様の家にたどり着いた牛の頭に乗る、牛が家に着いた

途端に1番に神様の元へ向かったと言われていいます。そのずる賢さは真似できませんが、工夫や知恵は見習うところがあります。

今年一年、そんなねずみのように沢山のアイデアを出しながら目標を達成していきたいと思っております。今年もどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告 幹事 浅野 光男

1. 本日例会終了後2階「ゆう」にて第7回定例理事役員会を開催致します。理事役員の皆様にはご参集の程よろしくお願い致します。
2. 各委員長におかれましては下半期の活動実施計画書及び予算案の提出をお願い致します。
3. 2月17日の東大阪西ロータリークラブとの合同の回覧を回しております。出欠のご記入を宜しくお願い致します。

出席報告 小川 委員長

本日の会員数	21名
本日の出席者数	16名
本日の出席規定適用免除会員	11名
本日の出席率	94.14%
11月18日の修正出席率	88.89%

二〇二〇箱報告 副SAA 伊藤 雄一

佐井会長 会員の皆様、本日は旧暦のお正月の3日目でございます。本年も宜しくお願いし

ます。

大崎康枝 新年会では皆様の暖かいお心遣いに感謝いたします。今年も明るく元気な歌声をお届けできるよう頑張ります。

卓 話

担当：小川 高弘

【 カナダについて 】

今回はカナダについてお話したいと思います。実は1985年7月20日～8月末まで高津ライオンズクラブからユースエクスチェンジで「カナダ」にホームステイをしていました。

場所はブリティッシュコロンビア州のバンクーバーとオンタリオ州のジャフレイ・メリック（現在のケノーラ）というロッキー山脈の近くの都市の2家族にホームステイしていた事があります。

当時日航機墜落事故が8月12日にあり、ホームステイしていた家族から「すきやきが死んだ」と聞かされそれが坂本九とすぐわかったことが記憶にあります。

今現在長男がオンタリオ州のトロントに留学しています。将来カナダの大学に留学する予定です。現在必死で英語を勉強していると思います。そういった事でカナダについて卓話いたします。

北アメリカ大陸北部に位置し、10の州と3の準州からなる連邦立憲君主制国家で首都はオタワ（オンタリオ州）。

【州】

ブリティッシュコロンビア州（州都 ビクトリア）
アルバータ州（エドモントン）
サスカチュワン州（レジャイナ）
マニトバ州（ウィニペグ）
オンタリオ州（トロント）
ケベック州（ケベック・シティ）
ニューファンドランド&ラブラドル州（セント・ジョンズ）
ニューブランズウィック州（フレデリクトン）
ノバスコシア州（ハリファックス）
プリンスエドワードアイランド州（シャーロットタウン）

【準州】

ユーコン準州（準州都 ホワイトホース）

ノースウエスト準州（イエローナイフ）

ヌナブト準州（イカルイト）

イギリス連邦加盟国であり、イギリス連邦王国のひとつ。

アメリカ合衆国と国境を接し、国土面積は世界最大のロシアに次いで2位。歴史的に先住民が居住する中、イギリス、フランスの両国の植民地連合体として始まった。

1763年からイギリス帝国に包括され、1867年の連邦化をきっかけに独立が進み、1931年ウエストミンスター憲章で承認され、1982年憲法制定をもって政体が安定。一連の過程においてアメリカと政治・経済両面での関係が深まった。連邦制をとり、連邦政府の運営は首相を中心に行われている。現在の首相は、2015年からジャスティン・トルドー氏。

カナダの公用語は、英語・フランス語です。

それでは私や息子がお世話になった・若しくはなっている州及び都市についてお話しします。その他カナダには有名な州・観光地が沢山あると思いますがそれについては又後日機会があればご紹介したいと思います。私がホームステイをした一番目の都市・ブリティッシュコロンビア州・バンクーバーについて

ブリティッシュコロンビア州について

太平洋に面したカナダ最西部に位置する。略してBCとも呼ばれる。州名は1858年にイギリスのビクトリア女王によって命名されたもので、現在のカナダとアメリカ合衆国を流れるコロンビア川に由来する。アメリカ合衆国領と区別してBritish Columbia（英領コロンビア）とされた。

北アメリカ大陸から海峡を隔てて西にあるバンクーバー島に州都ビクトリアがあるが、最大の都市は大陸本土のバンクーバーである。内陸部は豊かな自然が多く残っていることから観光産業が盛んであり、ウィスラーなどのリゾート地が知られている。

面積：94.7万平方キロメートル・日本の総面積の約2.5倍

人口：507.1万人(2018年にはじめて500万人突破)

ちなみに日本での人口500万人くらいの都市

福岡：510.1万人

北海道：538.1万人

兵庫県：553.4万人

産業：林業が州の重要な産業。鉱業（石炭、銅、亜鉛、金）、漁業（サケ）がこれに次ぐ産業

空港：バンクーバー国際空港

バンクーバーの南、リッチモンドにある国際空港で、年間の発着数（29万）、旅客数（1700万）ともにトロント・ピアソン国際空港に次ぐカナダ第2の空港。国際空港としては珍しく、水上機定期便のためのターミナルを備えた空港でもある。

アボッツフォード国際空港

同地区から東部に位置するアボッツフォードにある国際空港で、設備面でもバンクーバー国際空港の代替機能を持つ空港。

バンクーバー・ハーバー空港

ダウンタウンのウォーターフロント駅近くにあり、水上飛行機がバンクーバー島のビクトリアやナナイモなどとの間を短時間で結んでいる。離着陸数は年間約5万回で水上空港としてはカナダ1位。

バンクーバーについて

バンクーバーは、カナダ西部、ブリティッシュ・コロンビア州の南西部に位置する同州最大の都市です。バンクーバーはカナダ国内第8位の人口規模で、バンクーバー市を中心とした周辺都市を含めた都市圏人口は国内第3位の規模です。またバンクーバーは多様な文化が寛容に混ざり合い、気候も温暖で自然環境にも優れている事から『世界で最も住みやすい都市』とされています。またイギリス統治時代のビクトリア調の建物が街のあちこちに立ち並び、歴史と文化を感じる街です。

2010年には第21回冬季オリンピック（バンクー

バーオリンピック）が開催され、世界でも注目を集めた街です。

バンクーバーの名前の由来は、ジョージ・バンクーバーという、イギリスの探検家の名前からとられたもので、カナダのブリティッシュコロンビア州のバンクーバー島やバンクーバー市のほかにアメリカ合衆国ワシントン州のバンクーバー市などの地名にも採用されている。

面積：113.1万平方キロメートル・東京の山手線の内側の面積とほぼ同じ

人口：バンクーバーで約63万人（カナダで8位）
また、中国系の移民が北米で一番多く、特に香港からの移民が多いことから、バンクーバーではなくホンクーバーと呼ばれている。

経済：バンクーバーはカナダの林業と鉱業の拠点でもあり、最近ではソフトウェア開発、バイオテクノロジー、映画産業の中心地になっている。毎年多くの観光客が集まり、アラスカやカナダ国内への重要な入り口である。
またカナダ一家賃が安く、世界一物価、家賃が安いという面がある

オンタリオ州について

カナダの州の中では最も人口が多く、国全体の人口の約3分の1がこの州に集まっており、カナダの政治・経済の中心となっている。カナダ中東部に位置し、州都はカナダ最大の都市トロント。連邦政府の首都オタワもありオタワはイギリス系のオンタリオ州とフランス系のケベック州との境界に位置するが、アメリカ合衆国の首都ワシントンD.C.などのような中央政府直轄地ではなく、あくまでオンタリオ州に属する一都市という位置づけにある。

オンタリオ州は、北は北極海につながるハドソン湾に面し、南は五大湖のオンタリオ湖、エリー湖、ヒューロン湖、スペリオル湖に面し、カナダ国内ではもっとも南に位置する地方を含む。東はケベック州に接し、西はマニトバ州に接する。

「オンタリオ」はネイティブのイロコワ族の言葉で、「美しい湖(水)」という意味であり、オンタリ

オ州には湖がおよそ 25 万箇所、川は 10 万キロにわたる。オンタリオ州は地理的には 3 つの要素に分かれる。北西部と中部の鉱物資源の豊富なカナダ楕状地、北部のハドソン湾岸の森と沼地で覆われた湿地帯、そして南部の最も人口の多い、肥沃（ひよく）な五大湖岸～セントローレンス溪谷という農工業の盛んな地域。

ナイアガラの滝はオンタリオ州と米ニューヨーク州の境にあり、カナダ滝がアメリカ滝より大きい。

面積：91 万 7741 平方キロメートル・日本の面積の約 2.4 倍

人口：約 1451 万人

経済：オンタリオはカナダの製造業を牽引する州であり、2004 年には国内工業出荷額の 52% を占めた。特に自動車産業が盛んであり、州内にはゼネラルモーターズフォード、クライスラー、トヨタ、ホンダが自動車の組立工場を有している。また、ハミルトンは鉄鋼業、サーニアは石油化学工業で有名である。州都トロントはカナダ金融業の中心であり、オタワやウォータールーでは IT 産業が盛んである。北部ではサドバリーやテイミンズなどを中心に、豊富な鉱物資源および森林資源を活かした鉱業および製紙・パルプ工業が行われている。

空港：トロント・ピアソン国際空港

オタワ国際空港

ハミルトン国際空港

トロントについて

トロントは、カナダのオンタリオ州の州都であり、同国最大の都市である。オンタリオ湖岸の北西に位置し、北米ではニューヨーク、ロサンゼルス、シカゴに次ぐ 4 番目の大都市である。またヒューロン語で「集まる場所」という意味がある。

かつて世界で最も高い建物であった CN タワーは、トロントの遠景を象徴する建築物になっている。文化面でも国際的に重要な役割を果たしており、世界クラスの博物館や美術館、劇場、フェス

ティバルなどが多くある。

カナダに入ってきた移民を多く受け入れていることを反映して、トロントは多文化的かつ人口構成も国際色豊かである。犯罪発生率は低く、街は清潔で、人々の生活水準も高いため、世界で住みやすい都市の一つとして各種機関によって毎年のようにランクされている。その反面、2006 年、トロントはカナダ国内で最も生活費が高い都市にランクされている。

面積：630.18 平方キロメートル・日本の高知県・四万十市とほぼ同じ

人口：約 273 万人（カナダで 1 位）

2 位はモントリオール：170 万人

3 位はカルガリー：123 万人

4 位はオタワ：93 万人

5 位はエドモントン：93 万人

経済：カナダ随一の金融センターとしてその中心を成している。またトロントはカナダ経済の商都であり、金融や経済、電気通信、航空宇宙、運輸、メディア、芸術、映画、テレビ局、出版、ソフトウェア、医療研究、教育、観光、スポーツなどの産業基盤が発達している。国内企業の本社や多国籍企業が多く入っており、世界第 6 位の規模を持つトロント証券取引所 (TSX) がある。

空港：カナダ最大の空港であるトロント・ピアソン国際空港が市内西部、ミシサガ市との境界にまたがった場所にある。2 つのターミナルがあり、24 時間運営している。

また市街地近くに浮かぶトロント島にはビリー・ビショップ・トロント・シティー空港（通称：トロント・シティー空港またはトロント・アイランド空港）がある。ポーター航空のハブ空港であり、ボンバルディアを使用しカナダ国内及びアメリカに運航している。

マークハムのバトンビル空港は定期便がほとんどないが一般的な航空設備を持っている。ダウンズビュー空港は市内北部にあり、ボンバルディア・エアロスペース社の航空機製造工場を兼ねている。

